

1 自然減への歯止め ～みんなで支える子育て安心県づくり～



【基本目標 1】

誰もが希望する数の子どもを持ち、安心して子育てすることができる「みんなで支える子育て安心県」を構築することにより、人口の自然減に歯止めをかけます。

主な取組

成果

(1) 結婚・出産・子育てへの支援

- 「長野県婚活支援センター」の開設
(H28年10月)
- しあわせ信州婚活サポーター（個人）・
婚活応援団（団体・企業）の認定
- 「ながの結婚マッチングシステム」
の運用

長野県婚活支援センター
マスコットキャラクター
「天使のアルクマ」



長野県PRキャラクター「アルクマ」
(婚活支援バージョン) ©長野県アルクマ

- 長野県婚活支援センターで1,024件の
相談に対応
(H29年度実績)
- 婚活サポーターの活動により38組成婚
(H29年度実績)

婚活サポーター：1,185名
婚活応援団：203団体
成婚数：123組
(H27～H29累計)

- マッチングシステムにより9組成婚
(H29年度実績)



登録者数：1,021名
成婚数：26組
(H27～H29累計)

主な取組

成果

(1) 結婚・出産・子育てへの支援

- **ジョブカフェ信州における個別相談、セミナー等、若者の就業支援**
・ **ジョブカフェ信州上田サテライトの開設**
(H28年6月)



ジョブカフェ信州
上田サテライト開所式

- **「信州母子保健推進センター」事業の推進** (H27年4月開設)

県内どこの市町村においても、同じ水準で妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援する体制の構築を目指す

- **ジョブカフェ信州利用者 (1,149人) の就職率76.8% (882人)**
(正社員59.9% (688人))
(H30.3現在)

- **母子保健推進員による市町村等の母子保健に関する技術支援及び助言等の実施**
実74か所 延べ418か所 (H29年度実績)

- **市町村における子育て世代包括支援センター設置への支援**

16市町村 (H28年度) ⇒ **22市町村** (H29年度)

- **市町村の保健師等を対象とする母子保健に関する研修会の開催**
19回開催 延べ**1,188人**参加 (H29年度実績)

主な取組

成果

(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり

- **子育てと両立して働ける職場環境整備を促進**
多様な勤務制度、非正規社員の処遇改善等に取り組む企業を認証する
「職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度」 (H27年7月～)
の拡大に向けた企業支援・情報発信

- **教育費の負担軽減**
意欲や能力があるにもかかわらず、経済的な理由で進学が困難な学生の入学金や学費について、給付金等により支援

- **職場いきいきアドバンスカンパニー認証企業数**

H28年度 56社



H29年度 **91社**



- **高等学校等奨学のための給付金**
給付実績：6,970人 (H29年度)
(国公立5,668人、私立1,302人)

- **ルートイングループ寄附金等活用奨学金**

- ・ 県内大学修学奨学金
給付実績：54人 (H29年度)
- ・ 「飛び立て若者！」奨学金
給付実績：14人 (H29年度)
(新規6人、継続8人)

- **児童養護施設退所者等自立支援資金貸付** 貸付実績：延べ13人 (H28年度～)

(2) 信州ならではの魅力ある子育て環境づくり

○信州やまほいく（信州型自然保育）の普及を推進

(H27年4月～)



○家庭養育の支援

・信州こどもカフェの設置

(学習支援、食事提供、悩み相談等の複数の機能を持つ子どもの居場所)



信州こどもカフェ「かふえじゅく」(飯田市)の様子

- ・ひとり親家庭への生活学習支援
- ・生活困窮家庭への学習支援
- ・地域未来塾(中学生等を対象とする無料学習塾)の実施

○信州やまほいく認定園数

115園(H28年度末) → **152園**(H29年度末)



山国信州の豊かな自然環境のなか、子どもたちが野山ではつらつと、しあわせな幼児期を過ごして欲しいという思いが込められています。

信州やまほいくシンボルマーク

H28.7.8 商標登録済

○こどもカフェ実施か所数

県内**14か所**(H29年度)

○ひとり親家庭への生活学習支援実施か所数

県内**5か所**(H29年度)

○生活困窮家庭への学習支援を実施する市町村数

7市(H28年度末) → **8市2町**(H29年度末)

○地域未来塾の実施か所数

15教室(H28年末) → **22教室**(H29年末)

数値目標の進捗状況

*進捗区分 ●「A」: 目安値以上 ●「B」: 80%以上100%未満の進捗
●「C」: 80%未満の進捗 ●実績値なし: 今年度実績値が把握できない
・進捗割合=(実績値-基準値)/(目安値-基準値) ・目安値: 各年の目標値

合計特殊出生率	年	単位	基準値(H26年)	H27年	H28年	H29年	H30年	目標(H31年)
人口動態統計(厚生労働省) 【備考】平成37年(2025年)を1.84(県民希望出生率)として現状から均等に上昇	目安値	—		1.57	1.59	1.62	1.65	1.68
	実績値	—	1.54	1.58	1.59	1.56 (全国16位)		
	進捗区分	—		A	A	C		

進捗状況の分析

- 平成29年の合計特殊出生率は、前年比0.03ポイント減の1.56となり、目安値を下回りました。
- これは、20歳代から30歳代前半の出生率の低下が要因と考えられます。
- 目標(H31年:1.68)の達成に向け、結婚の希望の実現、妊娠・出産の安心向上、魅力ある子育て環境づくりに重点的に取り組んでいきます。

重要業績評価指標(KPI)の進捗状況

※進捗区分 ●「A」:目安値以上 ●「B」:80%以上100%未満の進捗
 ●「C」:80%未満の進捗 ●実績値なし:今年度実績値が把握できない
 ・進捗割合=(実績値-基準値)/(目安値-基準値) ・目安値:各年の目標値

指標名	年	単位	基準値 (H26年)	H27年	H28年	H29年	目標 (H31年)
婚姻率 人口動態統計(厚生労働省)、総務省 人口推計(総務省統計局)	目安値	—		4.7	4.8	4.8	5.0
	実績値		4.6	4.6	4.4	4.4 (全国28位)	
	進捗区分			C	C	C	
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 若年層の人口減少を背景に、婚姻率は全国的に減少傾向にあり、本県でも減少傾向となっています。 (今後の取組) 平成28年度に開設した「長野県婚活支援センター」を中心に、官民協働による結婚支援のネットワークの拡大・強化を図り、長野県内の婚姻件数を増やす取組を実施するとともに、大学生を対象としたライフプランセミナーの開催等により、結婚に対するポジティブな意識の醸成を図っていきます。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
県と市町村等の結婚支援事業 による婚姻件数 (県民文化部)	目安値	件		190	217	245	300
	実績値		162	225	233	219	
	進捗区分			A	A	C	
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 県及び市町村の結婚支援の取組強化により、婚姻件数(成婚数)は平成26年度と比べ増加傾向にありますが、目安値に達しませんでした。 (今後の取組) 平成28年度に開設した「長野県婚活支援センター」を中心に、ながの結婚マッチングシステムの登録拡大や利用団体間の連携支援、結婚支援担当者や婚活サポーターのスキルアップ研修などを通じて、引き続き長野県全体で婚姻件数を増やす取組を実施します。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
正社員就職件数 労働市場年報(長野労働局)	目安値	人		16,400	16,600	16,800	17,100
	実績値		16,278	16,069	15,699	15,669	
	進捗区分			C	C	C	
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 雇用情勢が改善傾向にあり、求職者数全体が減少する中で、正社員就職件数も減少したと思われます。参考値ですが、就職件数全体に占める正社員就職件数の割合は、H26年度39.2%に対し、H27年度40.1%、H28年度40.8%、H29年度42.1%と、3年間で2.9ポイント増加しています。 (今後の取組) 座学研修と企業でのOJTを組み合わせることで未就職者の就職を目指す「ジョブカフェ信州正社員チャレンジ事業」やジョブカフェ信州でのコンサルティング等の実施等を通じて、未就職・非正規就労の若者等の正規雇用就労支援を行っていきます。					

指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
ジョブカフェ信州利用者の就職率 (産業労働部調)	目安値	%		53.7	54.8	56.0	58.0
	実績値		52.6	64.1	69.0	76.8	
	進捗区分			A	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 銀座サテライトも活用しつつ、若者の社会的・職業的自立を支えるサポート・ステーションや長野労働局等の関係機関と連携しながら、若者の就業支援を行っていきます。				
指標名	年	単位	基準値 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標 (H32年)
理想の子どもの数が持てない理由として育児の心理的負担等(※)を挙げた者の割合 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査(県民文化部)	目安値	%		11.7	11.7	11.7	低下
	実績値		11.7	12.9	16.2	17.5	
	進捗区分			C	C	C	
	現状分析・今後の取組		(現状分析) 理想の子どもの数が持てないと回答した方の割合が30代の女性で高くなっており、目安値に達しませんでした。 (今後の取組) 「いい育児の日」等による社会全体で子育てを応援する機運の醸成、市町村と連携した妊娠時からの切れ目のない子育て支援体制の整備等に取り組むことで、子育ての心理的負担を軽減するよう努めます。				
【備考】 ※理想の子どもの数を持てない理由として「これ以上、育児の心理的、肉体的不安に耐えられないから」と回答した者の割合							
指標名	年度	単位	基準値 (H25年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
新生児訪問を実施している市町村の割合 (健康福祉部調)	目安値	%(市町村)		71.4 (55)	85.7 (66)	100.0 (77)	100.0 (77)
	実績値		42.9 (33)	51.9 (40)	89.6 (69)	100.0 (77)	
	進捗区分			C	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き、全市町村で新生児訪問が実施されるよう、信州母子保健推進センターによる支援を進めます。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
男性の育児休業取得率 (産業労働部調)	目安値	%		5.0	6.5	8.7	13.0
	実績値		2.1	2.3	2.6	5.4	
	進捗区分			C	C	C	
	現状分析・今後の取組		(現状分析) H28比で倍増したものの、目安値には達しませんでした。取得期間別に見ると、6か月超の割合が12.7%から17%に増加しており、一定期間休業ができる環境が整ってきたことがうかがえます。 (今後の取組) 働きやすい職場環境の整備や、働き方改革推進の気運醸成等を通じ、引き続き男女とも仕事と子育てが両立できる環境づくりに取り組みます。				

指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
社員の子育て応援宣言 登録企業数 (産業労働部調)	目安値	事業所		900	1,200	1,500	2,000
	実績値		675	854	1,078	1,209	
	進捗区分			C	C	C	
	現状分析・今後の取組	(現状分析) 建設業や小規模事業所を中心に企業数が増加したものの、目安値に達しませんでした。「職場いきいきアドバンスカンパニー認証」制度の認知度が41.2%と低いことから、「応援宣言」についても同様に認知度が低いことによるものと推測されます。 (今後の取組) アドバイザーによる企業訪問での啓発や働きかけに加え、事例研究会開催により周知を強化し、出産・子育てしやすい職場の環境整備を推進します。					
指標名	年	単位	基準値 (H27年)	H28年	H29年	H30年	目標 (H32年)
理想の子どもの数が持てない 理由として経済的負担を挙げた 者の割合 長野県民の結婚・出産・子育てに関する調査(県民文化部)	目安値	%		60.7	60.7	60.7	低下
	実績値		60.7	57.9	48.0	48.4	
	進捗区分			A	A	A	
	現状分析・今後の取組	(今後の取組) 保育料、医療費、教育費への支援を引き続き実施するとともに、子育て家庭優待パスポート協賛店及び多子世帯応援協賛店の新規開拓等を通じて、社会全体で子育て家庭を支援する体制を整えます。					
指標名	年	単位	基準値 (H26年)	H27年	H28年	H29年	目標 (H31年)
出生数に占める第3子以降の 割合 人口動態統計(厚生労働省)	目安値	%		17.9	17.9	17.9	維持・向上
	実績値		17.9	17.8	17.5 (全国25位)	-	
	進捗区分			C	C	実績値なし	
	現状分析・今後の取組	(現状分析) H29の実績値は未公表ですが、H28については、理想とする子どもの数が持てない理由として「経済的な理由」や「年齢的な理由」、「健康・体調面の理由」等を挙げた者の割合が多く、経済的負担や晩産化、共働き世帯の増加など複合的な要因により目安値を下回ったものと推測されます。 (今後の取組) 引き続き多子世帯の保育料軽減など子育て世帯の経済的負担軽減に取り組むほか、若者に対しライフデザインを学ぶ機会を創出するなど、長野県子ども・若者支援総合計画に沿った取組を進めます。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
「ながの子育て家庭優待パス ポート」協賛店舗数 (県民文化部調)	目安値	店舗		3,957	4,479	5,000	6,000
	実績値		3,435	3,948	4,476	4,851	
	進捗区分			B	B	B	
	現状分析・今後の取組	(今後の取組) 引き続き、市町村と連携して商工団体や商店街等への働きかけを行うなど、協賛店舗数の拡大に取り組めます。					
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
病児・病後児保育利用可能市 町村割合 (県民文化部調)	目安値	%		70.1 (54)	74.0 (57)	76.6 (59)	83.1 (64)
	実績値		(市町村)	67.5 (52)	75.3 (58)	76.6 (59)	81.8 (63)
	進捗区分			A	A	A	
	現状分析・今後の取組	(今後の取組) 施設整備や運営費の補助を行い、市町村で取組が進むよう支援します。					

指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
放課後子どもプラン利用可能児童数 (県民文化部、教育委員会事務局調)	目安値	人		33,400	34,175	34,800	35,000
	実績値		30,011	33,466	35,861	43,975	
	進捗区分			A	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き、市町村が地域の実情等を踏まえた整備・充実を図れるよう、施設整備や運営への支援を実施します。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
信州やまほいく(信州型自然保育)実践団体の認定数 (県民文化部調)	目安値	園		72	112	151	230
	実績値		—	72	115	152	
	進捗区分			A	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 認定団体が増えるよう、自然保育ポータルサイト「やまほいくの郷」による情報発信等により普及に取り組みます。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
児童養護施設入所児童の高校等進学率 社会的養護の現況に関する調査(厚生労働省)	目安値	%		95.0	95.0	95.0	95.0
	実績値		94.3	94.8	95.4	96.5	
	進捗区分			C	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き入所児童への学習支援に係る費用を補助し、高校等への進学を支援します。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
母子家庭等就業・自立支援センター登録者の就業率 (県民文化部調)	目安値	%		80.0	80.0	80.0	80.0
	実績値		79.2	78.2	81.5	80.0	
	進捗区分			C	A	A	
	現状分析・今後の取組		(今後の取組) 引き続き、就業・自立支援センターについて周知するとともに、支援員のスキルアップを図りつつ、就業等で悩みを抱えるひとり親家庭へ就業支援を行います。				
指標名	年度	単位	基準値 (H26年度)	H27年度	H28年度	H29年度	目標 (H31年度)
里親等委託率 (県民文化部調)	目安値	%		10.7	13.2	17.2	19.7
	実績値		10.1	11.6	13.2 (全国53位)※	14.7 (暫定値)	
	進捗区分			A	A	C	
	現状分析・今後の取組		(現状分析) 直近3年間で、分子にあたる里親等委託措置児童数は一貫して増加している一方、分母にあたる施設入所措置児童数が平成28年度から平成29年度にかけて微増となったことで、目安値に達しませんでした。 (今後の取組) 里親推進フォーラムの開催等により里親制度の周知を図るほか、新たに乳児院による包括里親支援事業を実施し、里親と児童のマッチングの検討や家庭訪問等の日常的支援を行います。 ※順位は児童相談所設置の都道府県市(69)中の順位				